

追悼法要

2022. 9. 23(金)



御案内を出した時期に感染がかなり蔓延しており、皆様ご心配お掛けして申し訳ありませんでした。

来られない方は御供等、事前にお持ち下さる方、遠方より送って下さる方もありました。

お供えておつとめ致しました。お勤めは『仏説阿弥陀経』。おつとめの後は院主の法話をお聴聞しました。



拙寺では、毎年9月23日に追悼法要を厳修しております。1周忌3回忌を迎えられるご家庭にご案内をしている法要です。

さて、追悼法要は先人(亡き方)が身をもって示して下さった人生から、「わたし」が自分のいのちについて考えを深め、生死しょうじを超えるという仏教の根本課題を学ぶ大切なご縁です。



一人ひとりの人生の長さは違いますが、一日、または、ひとときの大切さは同じです。このひとときを自分のを大切にすると同じく、感謝の日暮らしさせていただくことが出来れば、ともにいのち輝く世界へとになっていくのではないのでしょうか。

本日は亡き方をとおして手を合わせるご縁をいただきました。『南無阿弥陀仏』とお念仏申し、亡き方を偲び、我が身を振り返らせていただきましょう。

